

松ヶ崎少年補導だより

下鴨少年補導委員会
松ヶ崎支部

発行責任者
支部長 北川 憲一

1キロメートルの「時間」の先で

松ヶ崎小学校 PTA 会長 大森 勢津

あれは確か私が松ヶ崎小学校の4年生の頃でした。

今では想像もつかないことですが、松ヶ崎にまだ北山通は通っておらず、私の幼い頃はずっと道路の延伸工事が進められていたのです。舗装も終わり、工事が完了した後、しばらくは歩行者天国の状態で子どもたちの遊び場にもなっていたのです。

ある日、担任の男の先生が「1キロメートルを測りに行こう!」と言い出しました。4年生は全員でゾロゾロと、北山通のノートルダム小学校より少し東側に到着しました。使う道具は100メートルの巻き尺です。スタート地点で先生が巻き尺の端を押さえ、「走れ!」と号令をかけました。もう片方の端を持った子どもを先頭に子どもたちは東に向かって一斉に走り出します。ピンと張られた巻き尺の端を地面に押さえつけ、合図を送ります。「おーい!押さえたよー!」隣のクラスの女の先生が子どもに代わって巻き尺の端を押さえました。すると、スタート地点にいた先生が大急

ぎで走ってきます。そばにいた子どもに巻き尺の端を手渡すと再び「走れ!」と号令をかけました。手渡された子どもは嬉しそうに走っていきます。これを10回繰り返し、私たちは松ヶ崎橋の手前、今で言う旧街道が北山通と合流するあたりまでやってきました。男の先生は高らかに宣言しました。「これが1キロメートルなのです!」

子ども心に大変印象深い授業でした。「1キロメートル」という距離を思い浮かべる時、今でも私の脳裏にはあの日の情景が蘇るのです。

さて、私は現在、松ヶ崎小学校PTAの会長であり、また京都府小学校PTA連絡協議会の役員も務めさせていただいております。その関係で、京都市内において小学校の支部や校種の垣根を越えて、PTAに携わる様々な方とお話しする機会に恵まれています。その中でつい先日、驚くべきことがありました。既に3年前から面識のある他校の先生と小学生の頃の思い出話をしていて、私の「1キロメートル」物語を披露しました。

するとそれまでニコニコしてらしたその先生の目が大きく見開かれていたのです。「私ね、実は松ヶ崎小学校に2週間だけ教育実習に行っていたの。その巻き尺で1キロメートルを測るの、私も一緒にやったのよ。」刹那真顔で見つめ合い、その後は大騒ぎです。当時の私の担任の先生の名前も確認し、紛れもなく30数年を経ての再会であることが裏付けられたのです。それにしても、かつて松ヶ崎小学校に教育実習に来ていた女子大生が、今では北区にある元町小学校の校長先生だとは!

子どもの頃か

ら今まで、どれだけの人と出会い、経験を共有してきたことでしょう。幾多のご縁を持ち、それが時を経て再びつながり合う。年を重ねる楽しみが増したように感じました。

少年補導の皆様が松ヶ崎の子どもたちに多くの貴重な経験をさせてくださっていること、それが子どもたちの心に残

り、また時を経てご縁を結んでいくであろうことを想像すると大変嬉しいものと感じます。いつもありがとうございます。これからも引き続きよろしくお願いいたします。



正田町 S.S. さん

洛北大原

さしのべる 手のぬくもりを どの子にも

松ヶ崎おやじの会 ～ONE TEAM FOR MATSUGASAKI～

会長 伊藤 雅 幸

松ヶ崎にお住まいの皆様、いつもおやじの会活動を温かく見守って頂きありがとうございます。私達の活動は発足からはや15年目を迎えることが出来ました。現在では、40名を超える『楽しく・明るく・無理をせず』をモットーに『すべては子供達の笑顔のために！』を基本方針に取り組んでいる活気溢れる団体です。松ヶ崎小学校のお父さん達を中心に小学校や少年補導など各種地域行事のお手伝いを中心に取り組んでいます。勿論、おやじの会主催行事もあり、自分達で子供・地域のために何が出来るか考え、企画立案まで自由に組み立てることが出来ます。今年度は、恒例行事であるホタルの鑑賞や天体観測など以外にも宝ヶ池教習所をお借りし、マラソン大会を開催、沢山の方々にご参加頂きました。こういった活動が人と人が繋がり、防犯・防災や子供達の健全育成に繋がって行くと考えます。

私は、学生時代・社会人とラグビーに約20年間携わりました。子供の頃は文武両道と耳にタコが出来くるくらい言われ続けましたが、スポーツや勉強を通じて学んだことは多くあります。現役時代は、目標に向かって日々練習に明け暮れて、泥んこになりながらボールを追いかけていました。ONE TEAMと目標を達成した時の喜びや悔しさは今でも忘れることはありません。引退してからは、二人の子供の成長を見守ってきました。そんな中、黄色いシャツを着たライオンのマークを付けたおやじの会に出会うことになり、その活動に参加していくうちに、この地域の結束力は素晴らしいと感じるようになりました。色々な活動やきっかけを通じて松ヶ崎の子供達には、しっかりと夢を持って、一日一日を大事に過ごしてほしいと思います。

もう一つ、会長を引き受けようと思った出来事があります。私の義祖母が松ヶ崎小学校で先生を10年間務めていました。今年96歳になります。3年前、一緒に子供の運動会に行った日のことです。ひ孫の運動会を見に行けることでも凄いことですが、当時の教え子さん達が『三木先生！』と駆け寄ってきてくれました。その時は義祖母もとても嬉しそうにしていました。4世代が同時に運動場にいたことは私達にとって凄く幸せに感じると同時にこれからは、義祖母が大好きであった松ヶ崎地域におやじの会と共に貢献していきたいと思えます。今後とも、おやじの会をよろしく願います。

窓

「松ヶ崎での五年間」

松ヶ崎小学校六年

林 奈乃香

私が松ヶ崎に引っ越してきたのは、小学二年生の春です。神奈川県から来ました。神奈川県とは違うところがたくさんありました。

小学校の裏にある山はとてもきれいで、シカがいるのには驚きました。また、五、六時間目に登ったりできたのはとても素敵でした。

給食のメニューも神奈川県とは全く違います。向こうではパン給食が中心で、ごはんが出てくる回数の方が少なかったです。こちらでは、和食中心で京都の食材を使った「和み給食」があり、ハモの天ぷら、金時ニンジン、白みそのおみそ汁、ひな祭の三色ゼリーがおいしかったです。

毎日のように松賀茂公園に行くと、友達と遊んだのも良い思い出です。

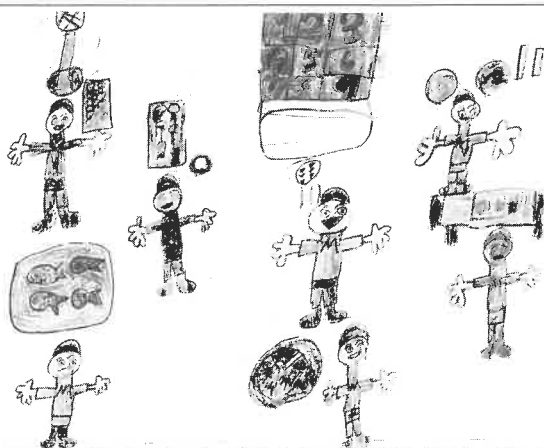
そして何より、松ヶ崎は人との交流がたくさんあります。夏祭りや、子どもフェスティバル、区民

運動会、神社の秋祭りなど、様々な行事があります。行事を通して町全体が盛り上がるのが楽しかったです。

私は、松ヶ崎小学校の卒業と同時に、また神奈川県に戻りますが、松ヶ崎の思い出を忘れません。山と自然が近くにあつて、人々が行き交う、私の大好きな松ヶ崎であり続けてほしいと思います。



11月3日 子どもフェスティバル



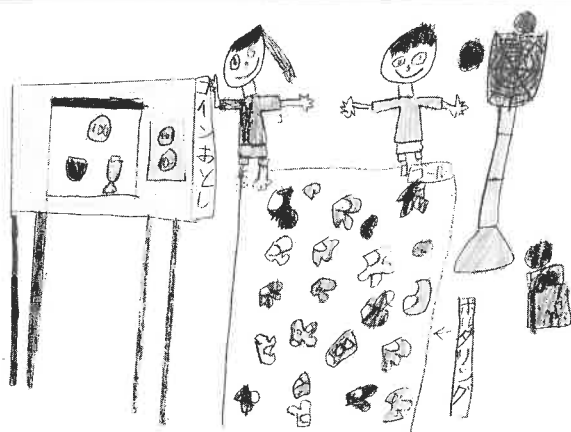
子どもフェスティバル
ーねんくみ せまきつのもりかこー
子どもフェスティバルにいきました。
ステアリングアウトとたしれと
わなげとルーレットとコインおと
しとえんぎとすくいこまめつか
みをしました。
えいようでした。
チャンパングーをいきました。
やまのれんげうもしました。
いえにかえたらえんぎを
うじやんぴをしました。またや
りたいです。

松ヶ崎小学校 1年1組 さとうたいち



子どもフェスティバル
ーねんくみ せまきつのもりかこー
わたしは、いもつと、おとつ
さんと子どもフェスティバルに
いきました。ともだちのおぐらもち
やこんと、いもにたこせんをたべました。
ももさんのおねえさんがたこせんを
つくるのをたづなっていました。あおの
りもかけたり、いろいろなことをして
ました。つばねないようになつた
わたしにくれたのか、うれしかったです。
またみんながつく、たこ
せんもたべたいです。

松ヶ崎小学校 1年1組 つのもりかこ



まつがまきフェスティバルのひ
ーねんくみ せまきつのもりかこー
きょうはまつがまきフェスティ
バルでいろいろなあそびを
しました。コインおとしや
たまはれもしました。つん
うじやうではボールタリング
をしました。あまりのほ
れなげとけとおもしろが
たです。あつたをとれてハイ
トをもらいました。らいねん
むいきたいです。

松ヶ崎小学校 1年2組 みなとけいたろう



まつがまきフェスティバル
ーねんくみ せまきつのもりかこー
わたしは、きょう子どもフェスティ
バルで、えんぎをたべました。
でもうんぐあつてたばれな
かたけとたべたらあつたくな
てきて、おつたで、おつたで、
おつたあつたで、おつたあつた
した。うんぐあつたあつたあ
もたのしうたです。ジナスもあ
し、あつたあつたあつたあ
キャンディーフィッシュもあつたあ
です。また二ねんせいになつても
子どもフェスティバルにいきたいです。

松ヶ崎小学校 1年2組 つなしまあやか



支部活動 状況報告

前号に引き続き、当支部のその後の活動状況につき、ご報告いたします。

- 1 十月十日 支部役員会
第三十四回子どもフェスティバルについて、催し物や役割分担について検討いたしました。
- 2 十月十四日 第六十五回区民運動会に協賛参加いたしました。
- 3 十月十七日 松ヶ崎少年補導だより第六十九号を発刊し、三〇〇部を印刷、市政協力委員さん、隣組長さん方のご協力により、全世帯、関係機関に配布いたしました。
- 4 十月十八日 エクシブ京都八瀬離宮にて行われた敬老会に参加いたしました。
- 5 十月二十三日 支部役員会
第三十四回子どもフェスティバルについて催し内容、役割分担の最終確認を行いました。
- 6 十月二十七日 新宮神社 秋祭り
- 7 十一月三日 第三十四回松ヶ崎子どもフェスティバル
ゲームや工作コーナーなど、楽しい一日となりました。
- 8 十一月十一日 支部役員研修会および懇親会を立正会館に

て行いました。子どもフェスティバルの反省や来年に向けての話し合いをいたしました。

十一月十一日 標語掲出

七月に選出された非行防止標語を校区内に掲出しました。

十一月十四日 下鴨中学校にて地生連協役員会が行なわれました。

十一月二十三日 京都工芸繊維大学学園祭構内パトロールを行いました。

十二月一日 左京区役所にて下鴨単位少年補導委員会の表彰式が行なわれました。

一月一日 新宮神社 元旦祭

一月十八日 松ヶ崎児童館の新春お楽しみ会のお手伝いをしました。

三月九日 松ヶ崎少年補導だより第七十号の編集会議を行いました。

また、古紙回収を毎月第四金曜日に行っています。皆様のご協力に感謝いたします。

以上ご報告申し上げます。

支部長 北川 憲一

京都市コミュニティ園収
松ヶ崎少年補導委員会

回収日時 (雨天決行)
毎月 第4 金曜日
午前 9:00 までにお出し下さい

廃ボール 紙 葉 紙 古 書

其々に、袋に入れるか、とまでくってお出し下さい

(株) トータルエコセンター
TEL 075-693-8440